2017年6月30日

定期水質検査の結果のお知らせとお詫び

（株）つくば研究支援センター

当社施設の実験排水用貯留槽の定期水質検査を行ったところ、1、2―ジクロロエタンについて、下水道法の基準値を上回る次の検査結果が出ましたので、お知らせいたします。

この貯留槽から約70立方メートルの排水が、敷地内のほかの生活雑排水とともに公共下水道に排出されましたが、その濃度、排出量からして、市民生活への影響はないものと判断されます。

再検査の結果は、基準値を下回っておりますが、このたびの事案につきましては、大変お騒がせし、皆様にご心配をおかけしたことを深くお詫びいたします。

今後、入居事業者に対し、実験排水の処理に関し万全を期するよう指導するとともに、当社としても、再発防止の徹底を図ってまいります。

＜検査結果＞

○ 第1回目 検査実施日 6月20日

検査結果 濃度0.0755mg/L（基準値0.04mg/L の約1.9倍）

○ 再検査実施日 6月29日

検査結果 濃度0.0398mg/L（基準値0.04mg/L 以下）

以上